

# 二本松市ウクライナ視察報告集

平成 25 年 5 月 18 日（土）～26 日（日）



**ウクライナ概要** 正式国名 ウクライナ（ウクライナ語：Україна，英語：Ukraine）

- 1 面積 60万3,700平方キロメートル（日本の約1.6倍）
- 2 人口 4,543万人（2012年 ウクライナ国家統計局）
- 3 首都 キエフ（24の州とクリミア自治共和国，キエフとセヴァストープリの2つの特別市）
- 4 民族 ウクライナ人（77.8%）、ロシア人（17.3%）、ベラルーシ人（0.6%）、モルドバ人、クリミア・タタール等（2011年国勢調査）
- 5 言語 ウクライナ語（国語）、その他ロシア語等
- 6 宗教 ウクライナ正教及びウクライナ・カトリック教。その他、イスラム教、ユダヤ教等。
- 7 通貨 フリヴニャ（UAH: hryvnya）  
為替レート 1米ドル=7.99フリヴニャ（2013年1月22日現在：ウクライナ中央銀行）
- 8 日本との時差 -7時間（サマータイム実施時は-6時間） UTC+2
- 9 政体 共和制「欧州への統合」路線を維持しつつも、ロシアとの関係を修復
- 10 主要産業（産業別構造比） 鉱工業（32.3%）、農林水産業（7.7%）、建設業（3.9%）、サービス業（56.1%）（2011年：ウクライナ国家統計局）
- 11 国民総生産（GDP） 1,652億ドル（2011年：世銀）
- 12 一人当たりGNI 3,130ドル（2011年：世銀）

## 1 視察目的

1986年に発生したチェルノブイリ原発事故で被災したウクライナで、二本松市と同等の汚染地域である第三ゾーン（移住権利対象地：185-555kBq/m<sup>2</sup>）を中心とする地域の生活や健康管理の実態・課題について学び、今後の市の健康づくり対策等に活用する。

## 2 調査団員

市健康づくり推進協議会構成団体の中から公募市民11名

### 二本松市ウクライナ視察団員名簿

No.	役職等	推薦・選任団体名・所属	役職等	フリガナ氏名
1	団 長	二 本 松 市	市 長	みほ けいいち 三 保 恵 一
2	副 団 長	二 本 松 市 議 会	市民産業常任委員会委員長	さとう まさのり 佐 藤 公 伯
3	副 団 長	獨協医科大学国際疫学研究室	室長(兼福島分室室長)	きむら しんぞう 木 村 真 三
4	団 員 (通 訊・調 整)	NPO 法人チェルノブイリ救援・中部	ウクライナ現地特派員	たけうち たかあき 竹 内 高 明
5	団 員 (通 訊・調 整)	獨協医科大学国際疫学研究室	福島分室 スタッフ	こまさ ゆかこ 小 正 裕 佳 子
6	団 員	二本松市健康推進員会	会 計 監 査	さとう ようこ 佐 藤 陽 子
7	団 員	二本松市健康推進員会	会 員	すげの いずみ 菅 野 和 泉
8	団 員	二本松商工会議所	副 会 頭	さとう こうじ 佐 藤 興 司
9	団 員	二本松市小学校長会	石 井 小 学 校 長	すげの ふじお 菅 野 藤 雄
10	団 員	二 本 松 市 小 ・ 中 学 校 P T A 連 合 会	二 本 松 第 一 中 学 校 副 会 長	くにい ふみお 國 井 文 郎
11	団 員		安 達 中 P T A 会 長	さいとう ちよういち 齋 藤 長 一
12	団 員		東 和 小 P T A 顧 問	はっとり ひろゆき 服 部 浩 幸
13	団 員		東 和 小 P T A 庶 務	あさくら まさのり 朝 倉 正 典
14	団 員		二 本 松 北 小 学 校 P T A 会 員	ささき みち のり 佐 々 木 道 範
15	団 員		川 崎 小 P T A 会 員	あんざい ひさえ 安 齋 久 恵
16	団 員	NPO 法人子育て支援グループ こ こ ろ	事 務 局 長	なかの まりこ 中 野 真 理 子
17	団 員 兼 事 務 局 員	二本松市総務部秘書広報課	秘 書 広 報 係 主 査	ゆだ まさ ふみ 湯 田 匡 史
18	団 員 兼 事 務 局 次 長	二本松市福祉部子育て支援課	子 ど も 家 庭 係 長	はしもと ひろゆき 橋 本 浩 幸
19	団 員 兼 事 務 局 員	二本松市教育委員会教育総務課	総 務 係 主 査	やすだ こうじ 安 田 幸 治
20	団 員 兼 事 務 局 長	二本松市市民部健康増進課	課 長	あべ ようこ 阿 部 洋 子

## ウクライナ視察旅程・目次

日 時	訪問概要	詳 細	宿 泊 地	ページ
5月18日(土) 午後	集合・出発 ＜バス移動：成田へ＞	二本松市役所 集合(13:00) ＜二本松市役所発(13:30)→成田着(18:00)＞	成田(成田 ポートホテル)	
5月19日(日) 午前	＜出国＞	成田発(アエロフロート航空 SU261便 12:00発)	↓以下現地時間 キエフ市内 (RUS Hotel)	
5月19日(日) 午後	＜キエフ着＞	モスクワ経由(17:10着、乗り継ぎ SU1818便 19:05発)、 ＜キエフ着(19:40着) → ホテル(21:00着)＞		
5月20日(月) 午前	▼大使館表敬訪問	1 日本大使館表敬訪問(10:15～11:00)	コロステン市内 (Korosten Hotel)	…1
	▼チェルノブイリ事故の 側面	2 チェルノブイリ博物館(11:30～12:00)		…2
5月20日(月) 午後	＜コロステンへ移動＞ ▼中程度汚染地域の復興	＜キエフ発 → コロステン市着(バス 約2時間)＞ ▼コロステン市内視察		
5月21日(火) 午前	▼検診の現場	3 州立汚染地区共同検診センター視察 (11:00～13:00)	コロステン市内 (Korosten Hotel)	…5
5月21日(火) 午後	▼円卓会議(事故後対策・ 農業・医療・経済政策)	4 コロステン市長・ジトーミル農大円卓会議 (15:00～17:00)		…10
5月22日(水) 午前	＜ナロージチへ移動＞	＜コロステン発→ナロージチ着(バス 約2時間)＞	キエフ市内 (RUS Hotel)	
	▼汚染地域の事故後27年	5 ナロージチ地区市場(10:00～10:30)		…17
5月22日(水) 午後	▼汚染地域の教育現場①	6 ナロージチ地区行政長によるオリエンテーション (11:00～11:30)		…18
	▼医療・生活・保健衛生	7 ナロージチ町学校訪問(12:30～)		…21
	▼汚染地域の教育現場②	8 ナロージチ地区中央病院訪問(14:30～)		…23
		9 ナロージチおひさま幼稚園視察(15:45～)		…25
	＜キエフへ移動＞	10 ジトーミル州強制移住地区内教会見学 (18:00～)		…28
		終わり次第キエフへ(バス 約2時間)		
5月23日(木) 午前	▼高濃度汚染地域からの 避難者の生活	11 トレーシナ団地視察(プリピャチ市民移住先) ゼムリヤキ(自助・支援組織)訪問(11:00～14:30)	キエフ市内 (RUS Hotel)	…30
5月23日(木) 午後	▼内部被ばく・食品管理	12 国立環境地球化学研究所訪問(16:00～)		…37
5月24日(金) 午前	▼日ウ国際交流	13 ウクライナ日本センター訪問(10:00～)	キエフ市内 (RUS Hotel)	…41
5月24日(金) 午後	▼首都圏での生活状況	▼キエフ市内視察・まとめ		
5月25日(土) 午前	＜キエフ発＞	空港へ キエフ発(アエロフロート航空 SU1805便 11:30発)	機内泊	
5月25日(土) 午後		モスクワ経由(14:05着、乗り継ぎ SU260便 20:00発)、成田へ		
5月26日(日) 午前	＜帰国＞	＜成田着(10:30着)→二本松へ(バス)＞	←日本時間	
5月26日(日) 午後	＜二本松市へ帰着＞	二本松市役所着(17:00) 解散式		

視察・報告会に関する問い合わせ先 二本松市健康増進課 電話0243-55-5109・5110

\* 本報告集は、市ウェブサイトからもダウンロード可能です。(25年8月1日より)